

2023 年度日本語教育学会春季大会

—2023 年 5 月 27 日・28 日 オンライン開催—

発表募集

新規発表申込締切：

2022 年 12 月 25 日（日）

日本時間 23:59

⇒ 今大会では以下のテーマに関連する発表を募集します。

「日本語教育学の「これまで」を振り返り、「これから」を指し示す」

※テーマ関連以外の発表も通常どおり募集しております。

公益社団法人日本語教育学会は、「日本語教育学の「学問的専門分野」としての体系的枠組みの構築」という社会的研究課題を掲げ、検討を続けてきました。

「日本語教育」が扱うべき領域や、協働すべき他の研究分野は、今後もさらに拡大していくものと思われます。しかし、日本語教育の可能性を際限なく広げていっては切りがありません。いま必要なのは「整理と展望」です。つまり、「ある問題意識に基づいて行われてきた研究の全体像を把握すること」、「それら個別研究の集合体を秩序ある体系として整理し直すこと」、さらに「現代の社会のあり方も考慮しつつ、今後行うべき研究の展望・方向性を指し示すこと」等のことが求められています。

そこで今大会では、「日本語教育学の「これまで」を振り返り、「これから」を指し示す」をテーマとし、パネルセッション、口頭発表、ポスター発表を募集いたします。『日本語教育』創刊以来扱われてきた息の長い課題であるか、近年盛んになってきた新しい課題であるかは問いません。日本語教育に関する特定の問題を取り上げ、それについて、

- これまでどのような研究が行われ、それら研究はどのように分類・整理されるか
- こんにちの社会のあり方に照らし、調査や考察が不足しているのはどのような領域か
- 今後、日本語教育分野全体として、その問題にどのように取り組むべきか

等についての考察結果を発表していただき、参加者間の対話を促すことによって、「日本語教育学の体系的枠組みの構築」についての議論が先へと進んでいくことを期待します。

⇒ 発表応募の方法・スケジュールについて

筆頭発表者のマイページ上からご応募ください。応募に先立ち、2022年度の会費の納入が完了していることをご確認のうえ、マイページ上で「新規発表申込」を行ってください。2023年度春季大会の発表申込の締切は **2022年12月25日（日）23:59（日本時間）** です。詳細は、日本語教育学会ウェブサイトの大会・イベントページより「発表要領」等をご覧ください。

みなさまのご応募をお待ちしております！